

2016

春号

福井市議会議員

八田いちい

議員活動報告



2016春号

発行者 八田一以

〒910-0826 福井市上中町29-38-1

Tel 090-4680-0849

Fax 0776-54-0849

福井市の発展

市民の幸福

八田一以



東藤島地区下水道事業の 工事の進捗状況について

【平成27年11月一般質問】

東藤島地区下水道事業の工事は遅れている。現在は松岡菅谷線等の本管布設工事に着手した段階だが、最初に始まるはずの追分町、大和田町内は、未着手。既に1年から2年遅れている。平成32年度に東藤島地区工事が完了するとの当初計画は遅れる。いつ完了するのか？また、工事の遅れが原因で住民に生じる無駄な費用、例えば新築したときの合併浄化槽の設置費用、取壊し費用については助成されるのか？

（福井市の回答）

工事は遅れている。平成32年度完了の計画は達成困難。いつ完了するか、今、申し上げることにはできない。国の補助制度が平成27年度に見直され、末端管路の整備費用が補助対象からはずされたため、市負担が増大し、同時に着工している他地区を含めて完了時期が遅れると見込んでいる。工事遅れによる合併浄化槽の費用は二重の投資になるため補助金による救済はできない。

東藤島地区は農村地帯で、まちなかと違って住宅が広い。受益者負担金が大きく、また宅地の中に畑がある住宅も多い。敷地内の分筆されていない畑に負担金がかからないようにはできないのか？青道にサービスマンを布設できないのか？下水道の普及率を向上させるためにも、是非検討してほしい。

（福井市の回答）

宅地と一体的に使用している畑については、原則負担金の賦課対象とし、登記上分筆されているなど明確に確認できる場合は賦課保留としている。青道の件については、一定の条件で例外として青道などに管を布設することができ。その際は、土地改良区など管理者の同意が必要。汚水枡の占用が長期間担保されることや、布設工事の施工・維持管理が容易であることが、布設工事の要件となる。

松岡菅谷線は、福井市街地と永平寺町、福井北ICを結ぶ幹線だが、下水道工事に道路拡幅工事が重なっており、交通渋滞・事故の頻発が懸念される。対応は？

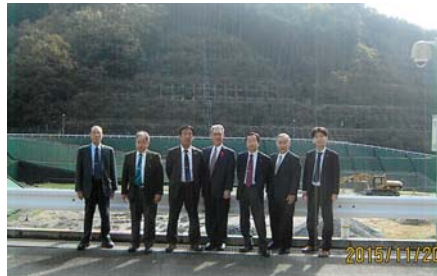
（福井市の回答）

渋滞対策・安全対策を実施する。う回路を設ける場合は、関係各部署と連絡を密にし対応する。また、地元とも十分協議して、地元の皆様方への影響が極力少なくなるよう円滑な交通の確保に努める。

（八田の要望）地元負担減・普及率向上のため、条例・規則等の変更・修正の検討を要望する。



2015. 10. 19
地域の活力創造特別委員会
愛媛県西条市視察
「農業六次産業化」



2015. 11. 20
一真会
久留米市視察
「クリーンセンター
(杉谷最終処分場)」



2015. 10. 20
地域の活力創造特別委員会
倉敷市視察
「起業家支援」



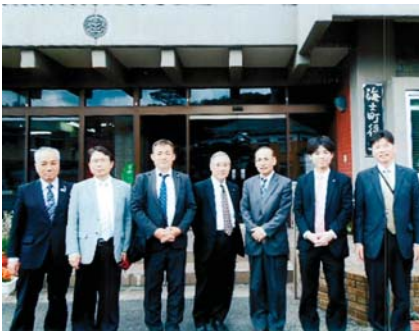
2016. 4/7・4/14
「議会報告会」開催(第1班班長)
4/7、豊公民館
4/14、中藤島公民館



2016. 2. 17
セミナー受講
講師：桶渡啓祐
元武雄市長



2015. 10. 23
福井紅もゆる会



2016. 4. 18~20
新人議員
隠岐島海士町(あまちょう)、
出雲市視察
「地方創生、まちづくり」



2016. 2. 18~19
財政セミナー受講
講師：森裕之
立命館大学教授



2015. 11. 19
一真会
大分市視察
「市政、市議会」



2016. 2. 21
「八田いちい市政報告会」開催
JA福井市東藤島支店



2016. 4. 26
福井市東消防署東分署の落成式
(4/27付福井新聞より転載)

福井市の農業戦略について

平成28年3月一般質問

平成27年度の国の12月補正予算の地方創生加速化交付金（総額1千億円）に福井市は交付申請をしたのか？その中に農業分野が入っているのか？

（福井市の回答）

申請した。「福井市魅える化プロジェクト」42百万円で、農業所得向上対策、六次産業化対策も入っている。

（注）申請結果は、不採択であった。

昨年末策定された福井市の「まちひとしごと創生 人口ビジョン・総合戦略」の中に、農業に対する施策が三つあるが、六次産業化の施策が欠落している。農業を一次産業として見るだけでは、農家所得を向上させることができない。福井市は、福井市農業の産業としての強みを生かすというが、その強みとは何なのか？福井市の農地の95%が水田であるため、米価の低迷とともに農業生産額も凋落し、落込率は全国ワーストスリード。米消費量の低落が続く、平成30年には減反廃止になる。福井市には農家所得の向上策があるのか？



2016.3.1
本会議（一般質問）

平成28年度の福井市農業予算の内容は、従来の内容と、どこが変わっていて、何が目玉の施策なのか。何も変わらず、目玉もないのではな
いか？

（福井市の回答）

平成28年度は、園芸作物の生産拡大や農地集積協力金を活用した認定農業者への農地集積化、農林水産物のブランド化などにより、農業所得向上を図り、継続できる農業の確立を目指す。農業分野では、様々な施策により地域全体を底上げすることが重要である。その中で28年度から、ミニ農家レストラン等の整備や六次産業化に対して支援する「里地・里山活性化事業」を4地域で展開し、今後も対象地区を広げること、地域の活性化を目指す。

福井市ができることは、国や県に言われたことだけ、農業経営体に資金支援することだけでは決してない。愛媛県西条市は、農業の六次産業化の先進市といわれるが、そのトリガーは5年前、西条市長が経団連にトップセールスしたことであった。大手化学会社を農業関連企業として西条市に誘致した。

福井市の農業、稲作は、現状も将来も厳しいが、福井市は、福井市農業のあるべき形、将来ビジョンを描いて、リーダーシップをとらねばならない。ビジョンに基づいて、どういう農業関係企業を誘致するか決めて、誘致活動を行うことを期待する。福井市の未来が懸かっている。

窓ガラス飛散防止 事業について

【平成28年3月予算特別委員会】
平成28年度予算には、窓ガラス飛散防止対策事業に、新規で38百万円が計上されました。拠点避難所としての小学校体育館の窓ガラスに飛散防止フィルムを貼付する対策を行うものですが、これは東藤島地区自主防災組織連絡協議会からの要望を受けて、昨年6月の委員会で私がご検討をお願いしておりましたが、採り上げて頂いて感謝しておりますが、計上された対象6校から東藤島小学校が外れています。

(福井市の回答)
28年度は、体育館の窓ガラス面積の大きい6校から対策を実施するのといたしました。
その次に、東藤島小学校体育館で実施するよう要望します。



東藤島小学校体育館



2016. 3. 16~17
予算特別委員会

地域体育館の建設について

【平成28年3月予算特別委員会】
平成28年度予算に、川西地区地域体育館建設のため、6百万円が新規に計上されました。川西地区に体育館ができる市内全8地区中、東部地区だけに体育館がありません。「第7次福井市総合計画」には、複合施設としての東部地域体育館建設計画を入れるべきです。

(福井市の回答)
東部地域体育館建設の予定はない。

福井市都市交通戦略について

【平成28年3月予算特別委員会】
平成21年2月に策定された「福井市都市交通戦略」は策定後丸7年を経過した。
えちぜん鉄道勝山永平寺線の追分口駅・東藤島駅・越前島橋駅のパーク&ライド型駐車場、また、越前島橋駅からのフィードーバス計画は全く進んでいない。
見解は？

(福井市の回答)
検討いたします。越前島橋駅から走らせるフィードーバスについては、永平寺町と地域連携したい。